



はやみん合唱団
O R I G O E

参加募集PDF(2019)



2017年2月、アーティスト早見沙織さんの曲をきっかけに織声は結成されました。

早見さんの音楽は、聴き手に音楽を委ねるための想像の「余白」が多く作られています。

私たちはこの余白を大切に、団員、聴き手の数だけ新しい色を乗せ、織声の音楽として再構築しています。早見さん以外の楽曲との組み合わせや独自の表現に是非ご注目ください。

早見さんを知らない人も織声をきっかけに知ってもらえると心から嬉しいです。

写真 ©Sutudio Symgraph

大事なのは一人一人の日常に寄り添うこと。

ー「はやみん合唱団 織声」とは

織声という名前には、「一人一人の声を織り上げ、束ねた音楽」という意味が込められています。

単純な技術の高さだけでなく、歌い手それぞれがどんな表現を届けたいか？を追求し、ありのままの歌声を活かした音楽作りを目指しています。

同時に、聴き手の日常にそっと寄り添える音楽でありたいと考えていて、聴き手の個人的感情、一人一人の心の中を引き出すための「ステージコンセプト」の強さを大切にしています。

織声の音楽の存在が、歌い手にとっても聴き手にとっても、日常のささやかな癒しになることを祈って活動を続けています。

これまでの「織声」

2017 年

2月 結成

3月 MUSIC VIDEO 収録

早見沙織さんのシングル「やさしい希望」「Installation」を合唱で再構築。
生演奏と違い日常生活の中で音楽に触れる YouTube 公開で、楽曲の持つ物語、匂いや風景まで届ける
小さな癒しを目指しました。

7月 副次的文化系合唱祭～奏宴～出演

1st シングル「やさしい希望」に加えアルバム曲「To years letter」を演奏した初ステージ。
お客さんにも一緒に歌ってもらう構成で「一人一人の声を織り上げる」という団の願いを会場全体と合唱で体现しました。

2018 年

2月 合宿

4月 演奏会「空の移ろい」開催

=====

70 億人が見上げるのは、どこまでも広がる一つの空だ。
けれど、季節と場所、隣にいる人によって…見える空は様々に変わる。
陽が刻々と暮れゆく中、織声の音楽に乗って” 私だけの空”を巡る。

=====

聴き手の個人的感情を大切にするため、曲順で移りゆく空を表現し、それを汽車で巡るという内容の演奏会を開催。
広報活動では、穴あきのフライヤーを配布し、その穴越しに空の写真を撮って SNS にアップすると特設サイトの窓に表示されるという
連動企画も行い、お客さんが自分だけの空を見上げるというテーマを徹底しました。
演奏楽曲は早見沙織さんの名曲「ブルーアワーに祈りを」を中心に様々なアーティストの楽曲を演奏。

演奏曲 (乗車駅)

やさしい希望 (早見沙織) 風になる (つじあやの) 影踏み (nano.RIPE) おやすみ (松下耕)
スパークル (RADWIMPS) and 朗読「銀河鉄道の夜」※ 星屑の街 / こういう曲調好き (ゴスペラーズ) ※ ※ゲスト演奏
銀河鉄道 999 (ゴダイゴ) ワンダーステラ (fhána) 君の知らない物語 (supercell) 満天 (Kalafina) ユニバース (坂本真綾)
ブルーアワーに祈りを (早見沙織) NOTE (早見沙織 , ピアノ演奏) おはよう。 (keno) To years letter (早見沙織)

8月 副次的文化系合唱祭～声宴～出演

「大人になって魔法が使えないことを知っても、子供の頃さくらちゃんから貰った輝きは消えない」という
早見沙織さんの最新シングル「Jewelry」のテーマを軸に、「カードキャプターさくらメドレー」で信じる力を歌いました。
アニメファンが集まる合唱祭なので「Jewelry」以外の演奏曲は全てサプライズ。
また、メドレーにすることでポップス定番の音楽形式からの脱却も計り、印象に残る” エモい” ステージを目指しました。

12月 野外合唱コンサート

上野駅前で開催される野外コンサートに出演し、道ゆく人にクリスマスのワクワクを届けました。
「Jewelry」「eve」(早見沙織) 「Snow halation」(μ' s) 「Seasons of Love」(RENT) 「すてきなホリデイ」(竹内まりや)



こんな風に活動しています！

「本番コンセプト」と「参加しやすさ」に特化した環境づくり

ステージ毎に参加者を募集

織声は毎回本番を決めてから、その本番に向けて練習スケジュールを設定し、参加者を集めています。団の活動が「本番のコンセプト」に合わせて決まるため、レパートリーなどに縛られず作りたい本番を考えられる環境になっています。また、毎回参加者を募ることで休団、新規の入団がしやすくなっているのも特徴です。

充実したフォローで参加しやすく

お客さんに音楽を楽しんでもらうためにはまず自分たちが音楽を楽しまないといけません。様々な生活レベルの人が活動を楽しめるような環境作りに力を入れています。

その 1. 音源が充実

音取り用の音源や、毎回の練習の様子の音源を共有しています。忙しい人、合唱未経験の人でも安心。

その 2. 資料が充実

演出がある場合は動画で ... 衣装は参考写真を ... わかりやすい資料の共有を心がけています！

その 3. 情報サイト

共有事項は見落としがないように全て団員専用の情報サイトにまとめています。

その 4. 交流企画など

交流企画や自主練を積極的に開催し、支え合っています。いざって時は仲間を頼ってください！

「合唱団」として継続して成長していくために

本番毎に仲間を集めているため一回きりの参加も可能ですが、一回毎に解散して全てをリセットするのではなく、合唱団として仲間と成長していくことをとても大切にしています。

毎回本番の後は振り返り会を開催し、次に繋げたい取り組みや今後どんな本番を作りたいか話し合っています。練習お休み期間は比較的短く、その間も自由参加のボイストレーニングやソルフェージュといった基礎練習を行なっています。

団の運営は【スラック】という無料のチャットツールを使用しています。各係の動きに参加していなくても見られるのが特徴で、「仕事に専念したいから係を抜ける」といった場合でも、見られなくなるわけではないので疎外感無く休むことができます。全員何かしらの係に参加していただき、広報や演出など、出来る範囲で団運営に関わってもらい、積極的にアイデアのボトムアップを図っています。



現在の参加募集

現在、以下の2つの本番を軸に参加者を募集中。どちらかだけの参加も可能！
まずは「お試し参加」で練習にお越しください！

2019年9月15日(日) 小金井 宮地楽器ホール ジョイントコンサート「夏の終わりの小さな魔法」

白浜坂高校合唱同好会、男声合唱団ザ☆シュビドゥヴァーズとの共演。「CC さくらメドレー」の再演の他、夏の曲を演奏。

2020年2月15日(土) 豊洲シビックセンターホール 単独演奏会

テーマに沿って様々な楽曲を演奏。自主公演で自分たちの世界観を存分に表現します。

【練習日】

不定期で月4回程度(土日多めで平日もあり)

※全出席の義務はなく、私生活の充実度を優先させてください。月1回ほど積極参加日を設定。

合宿... 夏19年7月13~15日 冬20年1月11~13日

【練習場所】

東京都内の公共施設(豊島区、文京区、北区辺りが多め)

【参加費用】

9月のジョイントコンサートを境に前期、後期の二回に分けて集めます。

前期から来年2月の演奏会に向けて練習を行います。前期(ジョイントコンサート)だけ、後期(演奏会)だけの参加も可能です。

前期(3~9月35コマ予定)・・・一般18,000円 学生/遠方15,000円

後期(9~2月34コマ予定)・・・一般18,000円 学生/遠方15,000円

おおよそ月3,000円に相当。参加費は会場費、編曲等の謝礼など、全て活動のために扱います。

その他費用

・衣装代 ・合宿参加費(任意)

・本番参加費

ジョイントコンサート(目安)・・・一般最大10,000円 学生/遠方7,000円

単独演奏会(目安)・・・一般最大18,000円 学生/遠方15,000円

【参加資格】

織声に共感し、何かを表現したい！その気持ちがあればどなたでも！

未経験の方も充実したフォローを活かせば問題ありません。合唱を始めるきっかけになれば嬉しいです！

まずはぜひ「お試し参加」で練習にお越しください！(お申し込みは専用のフォームまで→)
みなさまとお会いできるのを楽しみにしています！

